

の⑫ がんによる外見の悩みに寄り添う

サポーターセンター開設を実現

県政報告
「実績」で勝負

公明党 鈴木ひでし

今や2人に1人ががんにかかると言われる時代。手術や抗がん剤、放射線など、治療法は年々進歩していますが、一方で手術痕や髪・まつ毛・眉毛の脱毛、爪や皮膚の色など、外見にさまざまな変化をもたらします。



2003年神奈川県議会議員初当選。
公明党神奈川県本部副代表
第109代神奈川県議会副議長
HP <http://www.hideshi-suzuki.com/>
FB <https://www.facebook.com/turumi.hideshi.suzuki>
ml_suzuki-ctl@tabo2.sere.jp

「サポーターセンター」が開設されました。

これまで県立がんセンターでは個別に相談やケアを行ってききましたが、今後はピアランス支援の専任スタッフを中心に、医師や看護師、薬剤師などが連携

して、専門チームで患者さんを支えています。また、成27年2月の県議会本会議において、「神奈川県立がんセンター(旭区)」に、がん治療に伴う外見の悩みに寄り添い支援する「ピアランスサポーターセンター」を立ち上げるべきと、黒岩祐治知事に提言しました。

これに対し黒岩知事は、「ぜひとも実現していきたい」との方針を示し、ついこの4月、県立がんセンターに「ピアランスサポーターセンター」が都道府県立病院に設置されるのは初めての試みです。私は提案者として、このセンターが患者さんの「生きる」気持ちを支えるものとなるよう、しっかりと見守ってまいります。

これに対し黒岩知事は、「ぜひとも実現していきたい」との方針を示し、ついこの4月、県立がんセンターに「ピアランスサポーターセンター」が都道府県立病院に設置されるのは初めての試みです。私は提案者として、このセンターが患者さんの「生きる」気持ちを支えるものとなるよう、しっかりと見守ってまいります。

これに対し黒岩知事は、「ぜひとも実現していきたい」との方針を示し、ついこの4月、県立がんセンターに「ピアランスサポーターセンター」が都道府県立病院に設置されるのは初めての試みです。私は提案者として、このセンターが患者さんの「生きる」気持ちを支えるものとなるよう、しっかりと見守ってまいります。

これに対し黒岩知事は、「ぜひとも実現していきたい」との方針を示し、ついこの4月、県立がんセンターに「ピアランスサポーターセンター」が都道府県立病院に設置されるのは初めての試みです。私は提案者として、このセンターが患者さんの「生きる」気持ちを支えるものとなるよう、しっかりと見守ってまいります。

これに対し黒岩知事は、「ぜひとも実現していきたい」との方針を示し、ついこの4月、県立がんセンターに「ピアランスサポーターセンター」が都道府県立病院に設置されるのは初めての試みです。私は提案者として、このセンターが患者さんの「生きる」気持ちを支えるものとなるよう、しっかりと見守ってまいります。

これに対し黒岩知事は、「ぜひとも実現していきたい」との方針を示し、ついこの4月、県立がんセンターに「ピアランスサポーターセンター」が都道府県立病院に設置されるのは初めての試みです。私は提案者として、このセンターが患者さんの「生きる」気持ちを支えるものとなるよう、しっかりと見守ってまいります。

これに対し黒岩知事は、「ぜひとも実現していきたい」との方針を示し、ついこの4月、県立がんセンターに「ピアランスサポーターセンター」が都道府県立病院に設置されるのは初めての試みです。私は提案者として、このセンターが患者さんの「生きる」気持ちを支えるものとなるよう、しっかりと見守ってまいります。

これに対し黒岩知事は、「ぜひとも実現していきたい」との方針を示し、ついこの4月、県立がんセンターに「ピアランスサポーターセンター」が都道府県立病院に設置されるのは初めての試みです。私は提案者として、このセンターが患者さんの「生きる」気持ちを支えるものとなるよう、しっかりと見守ってまいります。